

つちやゴム 株式会社

熊本県
上益城郡嘉島町井寺431-21



代表取締役
倉田 雄平

1949年(昭和24年)設立
Tel 096-237-0138

<http://www.tuchiya-r.co.jp>

ゴム加工に関する高い技術力で、リサイクルゴム製品等新素材を研究開発

ますます悪化する電磁環境による『電子機器の誤動作』等をシールド材で防止。

従来様々なゴム材料 (EPDM、NBR、SBR、CR、NR他) で製品化が可能

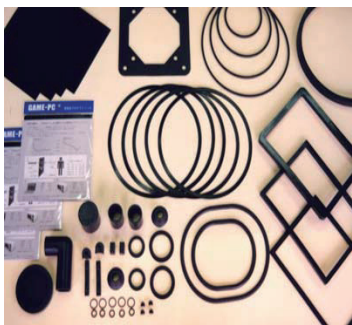
情報通信の高度化によって、電磁波の周波数帯が高いレベル (1~3GHz) へとシフトするのに伴い、シールド対策も吸収特性を有する素材で筐体を成形する必要性が有る。

このため、電磁波シールド材を再検討し、低周波 (kHz帯) ~高周波 (GHz帯) まで用途に合わせてシールド性能の調整が可能となり、従来様々なゴム材料 (EPDM、NBR、SBR、CR、NR他) で製品化が可能。

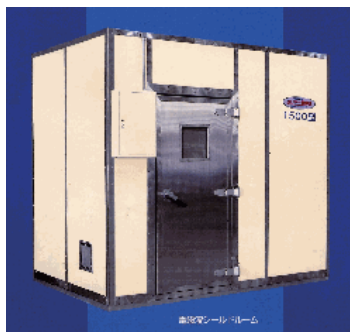
従来技術との相違点・特異性、コア技術との融合

シールド材と吸収剤を積層することで、幅広い周波数帯域でノイズを吸収出来る薄型シールド材の開発を、日立金属株式会社と共同で実施し、熊本県産業技術センターから、技術導入を行い、ゴム製シールド材等、自社技術の確立を図る。

また、透水型弾性舗装材「エコ・ロック」は、高齢者や子どもに優しいクッション性があり、雨水を地中に浸透させる優れた透水性を有し、環境に優しいリサイクル製品化に成功。



シールド材の成型例



簡易シールドルームへの設置例



「エコ・ロック」を遊具施設場所に設置した例